

【令和２年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・効果検証結果について							
No	交付金事業の名称	事業概要・実績 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	効果・検証
1	新型コロナウイルス感染症予防環境整備事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②公共施設の来客、会議等で使用するマスクや施設消毒用の消毒液、手袋等の整備費。 ③マスク 10,000枚 × 0.07千円 660千円 次亜塩素酸ナトリウム（20L入） 3缶 × 11千円 33千円 次亜塩素酸ナトリウム（20L入） 2缶 × 9千円 17千円 アルコール消毒液（15kg入） 15缶 × 8千円 113千円 アルコール消毒液（15kg入） 4缶 × 8千円 32千円 キッチンタオル（100カット4ロール入） 9袋 × 0.4千円 3千円 ペーパータオル（200枚42袋入） 4箱 × 7千円 28千円 ハンドソープ（500g入） 3個 × 0.8千円 2千円 ごみ袋（50枚入） 3袋 × 0.2千円 1千円 プラスチック手袋（100枚入） 7箱 × 0.9千円 7千円 計 896千円 ④岩内町役場庁舎等公共施設	R2.5	R2.8	896	896	役場庁舎内でのマスクの着用や、アルコール消毒液を使用した消毒により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。
2	マスク供給事業	①感染症予防のための資材等を配布し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②全町民に対して1人10枚のマスクを配布するためのマスク及びその郵送に係る経費。 ③マスク 50,000枚 × 0.05千円 2,250千円 マスク 30,000枚 × 0.07千円 1,980千円 （一部寄贈マスクを使用） コピー用紙（A4 2,500枚入） 5箱 × 2千円 11千円 ジッパー付ビニール袋（100枚入） 100個 × 0.3千円 26千円 ペーパータオル（200枚入） 42個 × 0.2千円 7千円 ビニール手袋（250枚入） 1箱 × 2千円 2千円 封筒（長3 1,000枚入） 10箱 × 3千円 31千円 封筒（角2 500枚入） 3箱 × 3千円 9千円 マスク郵送料（長3） 9,267通 × 0.09千円 788千円 マスク郵送料（角2） 75通 × 0.1千円 10千円 マスク郵送料（角2） 208通 × 0.2千円 36千円 マスク郵送料（角2） 365通 × 0.2千円 77千円 マスク郵送料（随時送付分） 7千円 計 5,234千円 ④全町民 12,182人（令和2年4月末時点）	R2.5	R2.7	5,234	5,234	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向け、「新しい生活様式」の定着を図るため、マスクと啓発用チラシを全町民に配布することで、感染拡大防止を図ることができた。
3	事業者応援定額給付金事業	①感染症拡大の影響を受けているあるいは休業要請に応じた中小企業・小規模事業者の事業継続を支援する。 ②感染症拡大の影響により月の売上が対前年比で30%以上減少している事業者に対する100千円の定額給付金及び支給に係る経費。 ③コピー用紙（A4 2,500枚入） 3箱 × 2千円 6千円 口座振込通知圧着紙 250枚 × 0.02千円 4千円 郵送料 572通 1式 × 43千円 43千円 口座振込手数料 213件 × 0.07千円 14千円 事業者応援定額給付金 213件 × 100千円 21,300千円 計 21,367千円 ④町内の宿泊・飲食サービス、食品製造、運輸、娯楽サービス、卸売・小売事業者	R2.6	R2.8	21,367	21,367	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた特定の業種を営む事業者に対し、事業の継続等を支援するため給付金を支援することにより、事業者から経済支援となったとの声が多く寄せられるなど、事業の安定化に寄与することができた。
4	飲食サービス事業者等家賃補助事業	①感染症拡大の影響を受けているあるいは休業要請に応じた中小企業・小規模事業者の事業継続を支援する。 ②感染症拡大の影響により月の売上が対前年比で30%以上減少している飲食サービス事業者に対する100千円を上限とした店舗家賃補助金及び支給に係る経費。 また、上記の条件に該当する飲食サービス事業者の家賃を減額している不動産業者に対する減額分の補助金。 家賃補助対象月 令和2年4、5月分 ③コピー用紙（A4 2,500枚入） 1箱 × 2千円 2千円 返信用封筒（長3 100枚入） 2包 × 0.7千円 1千円 両面テープ 1個 × 0.4千円 1千円 口座振込通知圧着紙 100枚 × 0.02千円 1千円 広報紙特集（4ページ） 7,050部 × 0.02千円 115千円 84円切手 130枚 × 0.08千円 11千円 郵送料 263通 1式 × 13千円 13千円 口座振込手数料 65件 × 0.07千円 4千円 飲食サービス事業者等家賃補助金 77件 1式 × 6,155千円 6,155千円 計 6,303千円 ④町内の飲食サービス、不動産事業者	R2.5	R2.8	6,303	6,303	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた飲食事業者に対し、事業の継続等を支援するため補助金を支援することにより、事業者から経済支援となったとの声が多く寄せられるなど、事業の安定化に寄与することができた。

【令和２年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・効果検証結果について							
No	交付金事業の名称	事業概要・実績 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	効果・検証
5	地域応援クーポン事業	①感染症拡大の影響を受けているあるいは休業要請に応じた中小企業・小規模事業者の事業継続を支援する。 ②町内の飲食店や小売店で利用できるクーポン（１人2,000円分）を全町民に配布するための経費。 ③口座振込通知圧着紙 1,320枚 × 0.02千円 21千円 クーポン 12,300部 × 0.02千円 189千円 窓付封筒（長3）7,000部 × 0.009千円 66千円 郵送料 7,022通 1式 × 1,619千円 1,619千円 口座振込手数料 325件 × 0.07千円 21千円 地域応援クーポン事業給付金 326件 1式 × 22,744千円 22,744千円 計 24,660千円 ④町内の飲食サービス、小売事業者	R2.6	R2.10	24,660	24,660	新型コロナウイルス感染症の影響により、冷え込んだ経済の対策として、町民一人あたり2,000円の地域応援クーポン券を発行したことにより、事業者から経済支援となったとの声が多く寄せられるなど、事業の安定化に寄与することができた。
6	テイクアウト実施店舗応援事業	①感染症拡大の影響を受けているあるいは休業要請に応じた中小企業・小規模事業者の事業継続を支援する。 ②テイクアウト販売を行っている飲食サービス事業者に対する応援として、令和2年5月18日時点で休校している町内小中学校が分散登校を実施する際、児童生徒に配布する弁当を17店舗から購入する経費。 ③弁当 1,504個 × 0.6千円 902千円 ④テイクアウトを実施する町内の飲食サービス事業者	R2.5	R2.5	902	902	児童生徒の昼食としてテイクアウト実施店舗から弁当を購入し、児童生徒に配布することで、学校臨時休業下における児童生徒への食事機会の確保が図られ、保護者及び町内飲食業者から経済支援となったとの声が多く寄せられるなど、コロナ禍において保護者や町内事業者の経済的支援につなげることができた。
7	感染症対策緊急経営支援事業	①感染症拡大の影響を受けているあるいは休業要請に応じた中小企業・小規模事業者の事業継続を支援する。 ②感染症拡大の影響により売上が減少し融資を受けた中小企業に対する利子補助金。 補助上限額：1事業者あたり150千円以内 対象となる融資：令和2年3月1日～令和3年3月31日までに借入のあった融資 補助要件：新型コロナウイルス感染症の影響により直近月の売上が前年比５％以上減 ③新型コロナウイルス感染症対策緊急経営支援補助金 11件 1式 × 174千円 174千円 ④町内の中小企業者	R2.6	R3.3	174	174	新型コロナウイルス感染症の影響により経営的に厳しい事業者に対し、スピード感を持って借入金に係る利子分を補助金として交付することにより、補助対象事業者への支援のみならず、地域経済の下支えにも寄与することができた。
8	水道料金減免事業	①感染症拡大の影響を受けている事業者の事業継続を支援する。 ②感染症拡大の影響により月の売上が対前年比で10％以上減少している事業者に対して、2ヶ月分の水道料金とメーター使用料を減免する。 これによる水道事業会計の収入減と減免に要する事務費に対する補助金。 【減免内容】 減免期間 東地区 R2.4～5月分 西地区 R2.5～6月分 減免上限額 300千円（下水道使用料合算） 減免額 水道料金 354件 6,451千円 メーター使用料 262件 284千円 減免に要する事務費 317千円 ③水道事業会計補助金 1式 × 6,678千円 6,678千円 ④岩内町水道事業	R2.5	R3.3	6,678	6,678	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の水道料金、メーター使用料を免除することにより、事業者から、売り上げが落ち込む中、経費の軽減につながったとの声が多く寄せられるなど、事業の安定化に寄与することができた。
9	下水道使用料減免事業	①感染症拡大の影響を受けている事業者の事業継続を支援する。 ②感染症拡大の影響により月の売上が対前年比で10％以上減少している事業者に対して、2ヶ月分の下水道使用料を減免する。 これにより収入減となる下水道事業会計に対する補助金。 【減免内容】 減免期間 東地区 R2.4～5月分 西地区 R2.5～6月分 減免上限額 300千円（水道料金合算） 減免額 下水道使用料 126件 1,785千円 ③下水道事業会計補助金 1式 × 1,737千円 1,737千円 ④岩内町下水道事業	R2.5	R3.3	1,737	1,737	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の下水道使用料を免除することにより、事業者から、売り上げが落ち込む中、経費の軽減につながったとの声が多く寄せられるなど、事業の安定化に寄与することができた。
10	感染症対策災害時対応備蓄品整備事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②災害時の避難所における簡易間仕切りや非接触型体温計等の備蓄品の整備費。 ③非接触型体温計 6台 × 9千円 53千円 アルコール用ボトルポンプ 10個 × 0.9千円 9千円 アルコール除菌ティッシュ（20枚入3袋） 2個 × 0.6千円 1千円 ポリ袋（50枚入） 1袋 × 0.1千円 0千円 薄手ゴム手袋（Lサイズ） 2双 × 0.1千円 0千円 薄手ゴム手袋（Mサイズ 2双入） 2袋 × 0.2千円 0千円 掃除ワイパー 1個 × 1千円 1千円 掃除ワイパー用ウェットシート（16枚入） 1個 × 0.5千円 1千円 ジッパー付き袋（Lサイズ10枚入） 2個 × 0.3千円 1千円 簡易間仕切り 40箱 × 25千円 1,012千円 段ボールベッド 34個 × 12千円 402千円 計 1,480千円 ④町内の避難所 16施設	R2.6	R2.10	1,480	1,480	避難所で使用する非接触型体温計や簡易間仕切りなどを購入することにより、災害時の避難所における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に資する備品を充実させることができた。

【令和２年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・効果検証結果について							
No	交付金事業の名称	事業概要・実績 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	効果・検証
11	生活支援給付金事業	①感染症拡大の影響を受けて収入が減少し、生活が困窮している世帯を支給する。 ②北海道社会福祉協議会から生活福祉資金特例貸付を借入した生活困窮世帯に対する給付金。 【緊急小口資金】 給付額 借入金額の2/10 限度額 200千円 【総合支援資金】 給付額 借入金額の1/10 限度額 60千円 ③生活支援給付金 緊急小口資金分 1件 × 20千円 20千円 計 20千円 ④非課税世帯及びひとり親世帯	R2.7	R3.3	20	20	借入資金の一部を給付金として支給することで、先行きが不透明なコロナ渦における生活再建に寄与するとともに、借入による心理的負担を和らげることができた。
12	医療従事者感染症予防対策事業費補助事業	①感染症予防のための資材等の整備が必要な医療機関を支援し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②休日当番医として診療を行う医療機関が整備するマスク等の費用に対する補助金。 補助対象品目 マスク、ゴーグル、フェイスシールド、手袋等 ③医療従事者感染症予防対策事業費補助金 2件 × 500千円 1,000千円 ④地域の医療機関 2団体 ・岩内古宇郡医師会 ・後志歯科医師会岩内分会 ※当初予定していた岩内協会病院は北海道の補助金活用のため辞退	R2.6	R3.3	1,000	1,000	当該補助金を活用し、医療機関における感染対策を講じた結果、医療従事者の感染者数が少なく、地域における医療体制を確保することができた。
13	飲食サービス事業者等感染症予防対策事業費補助事業	①感染症拡大の影響を受けている事業者の事業継続を支援する。 ②「新北海道スタイル」を実践するために飲食サービス事業者等が自主的に行う衛生管理対策に必要な機器等の導入や施設改修などの費用に対する補助金及び支給に係る経費。 補助上限額 200千円 ③広報紙特集（1ページ） 7,050件 × 0.004千円 29千円 郵送料 568通 1式 × 67千円 67千円 口座振込手数料 218件 × 0.07千円 14千円 飲食サービス事業者等感染症予防対策事業費補助金 218件 1式 × 35,140千円 35,140千円 計 35,250千円 ④町内の飲食サービス業、宿泊業、理美容業等	R2.6	R3.2	35,250	35,250	飲食事業者が「新北海道スタイル」を実践するため、衛生管理機器の導入や施設改修などを行う事業者に対し、補助金を交付したことで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。
14	観光魅力発信事業 （またきてね！いわないに！キャンペーン）	①感染症拡大の影響を受けて大きく落ち込む観光需要の回復を図る。 ②国の「GoToトラベル」キャンペーンや北海道の「どうみん割」等の事業と連動し、町の観光需要を回復させ、事業終了後においても継続的に効果をもたらすための町独自支援策の実施に係る経費。 1. 道の駅クーポン配布 1組1,000円 温泉宿泊施設に配布 2. 美術館・郷土館無料券配布 3施設対象1組4名まで対象 3. 地元特産品（水産加工品詰め合わせ等）プレゼント ③道の駅クーポン券 4,000枚 × 0.01千円 55千円 施設無料券 4,000枚 × 0.02千円 75千円 封筒（長3） 4,000枚 × 0.01千円 49千円 観光魅力発信事業業務委託料 1式 × 2,695千円 2,695千円 観光魅力発信事業給付金 道の駅クーポン分 3,117件 × 1千円 3,117千円 美術館分 3,091件 × 0.5千円 1,545千円 郷土館分 512件 × 0.3千円 154千円 計 7,690千円 ④町内の観光関連施設等	R2.7	R2.12	7,690	7,690	前年7月の入込客数と比較し、コロナ禍において、道の駅(197人増・+101%)、木田金次郎美術館（129人増・+114%）、荒井記念美術館（175人増・+158%）、岩内町郷土館（106人増・+163%）と全施設において入込客数の増を達成することができた。
15	社会貢献団体活動継続支援事業	①感染症予防のための資材等を配布し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②社会貢献活動を行っている団体に配布する感染症予防対策に必要なとなるマスク等の物品の購入費。 ③マスク（大人用 大 50枚入） 141箱 × 2千円 279千円 マスク（大人用 小 30枚入） 2箱 × 1千円 2千円 マスク（子ども用 40枚入） 2箱 × 5千円 4千円 消毒液（1L入） 1個 × 2千円 2千円 消毒液（携帯用） 138個 × 0.5千円 69千円 除菌シート（80枚入） 4個 × 0.8千円 3千円 ペーパータオル（4本入） 4個 × 0.4千円 1千円 ビニール手袋（100枚入） 1個 × 0.7千円 1千円 計 361千円 ④社会貢献活動を行っている3団体 ・民生委員 ・日赤奉仕団 ・子ども食堂運営組織	R2.8	R2.9	361	361	日赤奉仕団の募金活動や子ども食堂の運営、民生委員の家庭訪問活動の際に必要なマスク等を配布することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。
16	子育て世帯出産応援特別給付金事業	①コロナ禍の中で出産・子育てをする世帯を支援する。 ②国の「特別定額給付金」の交付基準日以降に生まれた子の世帯に対する出産応援特別給付金。 支給額 1世帯100千円 ③子育て世帯出産応援特別給付金 43件 × 100千円 4,300千円 ④令和2年4月28日から令和3年3月31日に出生した子のいる世帯	R2.9	R3.3	4,300	4,300	コロナ渦における先行きが不透明な状況の中、出産後の家計支出が増える子育て世帯に対し、10万円を支給することにより、子育て世帯に経済的支援を図ることができた。

【令和２年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・効果検証結果について							
No	交付金事業の名称	事業概要・実績 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	効果・検証
17	敬老会祝品配布事業	①感染症予防のための資材等を配布し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②感染症拡大を考慮し中止した敬老会の代替として、対象高齢者に対して、お祝いメッセージ（感染症予防啓発を掲載）のほか、「新北海道スタイル」の定着に向けたマスク、抗菌タオル、外出促進のタクシーチケットを配布するための経費。 【配布区分】 ・一般高齢者 タクシーチケット（2回分） ・施設入所高齢者 抗菌タオル（2枚） ③紙袋（S-1 晒無地） 2,700枚 × 0.04千円 104千円 マスク（5枚入） 5,400個 × 0.2千円 1,026千円 アルコール除菌シート（20枚入） 2,607個 × 0.2千円 594千円 アルコール除菌シート（10枚入） 186個 × 0.1千円 24千円 抗菌タオル 500枚 × 0.6千円 300千円 敬老祝メッセージ 2,700枚 × 0.03千円 80千円 いわない生き生きタクシーチケット 2,600枚 × 0.03千円 77千円 タクシー借上料 3,450枚 × 0.7千円 2,243千円 計 4,448千円 ④75歳以上の高齢者 約2,700人	R2.8	R3.2	4,448	4,448	高齢者にマスク等の感染予防用品等やタクシーチケットを配布し、外出時の感染拡大防止の啓発を行うことで、感染予防に加え、高齢者の閉じこもり防止にも資することができた。
18	老人福祉センター感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②老人福祉センターにおける感染症予防対策としての空気清浄機や非接触型体温計等のほか、密を避けるためのテーブルや椅子の整備費。 ③非接触型体温計 3台 × 9千円 28千円 扇風機 4台 × 4千円 15千円 温湿度計 6個 × 4千円 23千円 サーキュレーター 2台 × 30千円 60千円 加湿空気清浄機 2台 × 68千円 136千円 折り畳みテーブル 40台 × 50千円 1,984千円 スタック椅子 120脚 × 13千円 1,590千円 スタック椅子用台車 5台 × 55千円 276千円 計 4,112千円 ④岩内町老人福祉センター	R2.8	R2.11	4,112	4,112	老人福祉センター内に長机、イス、空気清浄機、サーキュレーターを整備することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。
19	霊苑感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②霊苑における感染症予防対策としての空気清浄機の整備費。 ③加湿空気清浄機 4台 × 54千円 215千円 ④岩内町霊苑	R2.9	R2.10	215	215	火葬場のホールや待合室に空気清浄機を設置することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。
20	食品加工環境整備事業	①感染症拡大の影響により海外産の原料が入手しづらくなり、町の主力産品である数の子や身欠きシシンの製造するうえで大きなダメージを受けている水産加工業者等を支援する。 ②感染症の影響を受けずに調達しやすい原料を用いた新商品開発を推進するための食品加工機器の整備費。 町営の地場産業サポートセンター内に整備 ③空缶（6号缶 蓋付き） 1,200個 × 0.1千円 113千円 スチームコンベクションオープン・缶詰真空巻締機 1式 × 8,635千円 8,635千円 計 8,748千円 ④町内の食品製造事業者	R2.8	R3.3	8,748	8,748	食品加工機器を導入したことにより、コロナ禍における地元事業者による新商品開発、既存商品の製造工程の効率化を図ることができた。
21	中央保育所給湯器整備事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②中央保育所における感染症予防対策として、冬季に向けて園児の手洗いを徹底する環境づくりのため、現在冷水のみの手洗場を温水対応にするための給湯器の整備費。 ③ガス給湯器更新修繕料 1式 × 618千円 618千円 ④岩内町中央保育所	R2.8	R2.9	618	618	水道の温水箇所を増加したことにより、児童が「密」になっていた状況が解消され、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られた。
22	小中学校手洗い場混合栓整備事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②小中学校における感染症予防対策として、冬季に向けて児童・生徒の手洗いを徹底する環境づくりのため、現在冷水のみの手洗場を温水対応にするための混合栓の整備費。 ③小学校手洗い場混合栓取付工事費 1式 × 3,729千円 3,729千円 中学校手洗い場混合栓取付工事費 1式 × 1,991千円 1,991千円 計 5,720千円 ④町立小中学校 4校	R2.9	R2.11	5,720	5,720	新型コロナウイルス感染症の予防対策として、冬期間の手洗いの推進を徹底するため、小中学校の水飲み場兼手洗い場に混合栓を設置したことにより、冬期間においても手洗いを徹底することができ、児童生徒の感染症対策への意識の向上につなげることができた。

【令和２年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・効果検証結果について

No	交付金事業の名称	事業概要・実績 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	効果・検証
23	小中学校感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②小中学校における感染症予防対策としてのAIサーマルカメラやサーキュレーター等の整備費と児童・生徒の家庭に対する感染予防等の情報周知のための消耗品費。 ③ 【小学校】 プリンター 1個 × 67千円 67千円 コピー用紙 6個 × 2千円 13千円 教室用サーキュレーター 56台 × 20千円 1,097千円 体育館用送風機 8台 × 30千円 240千円 手指自動消毒器 10台 × 20千円 198千円 A I サーマルカメラ 2台 × 1,457千円 2,915千円 【中学校】 プリンター 3個 × 67千円 202千円 コピー用紙 26個 × 2千円 54千円 教室用サーキュレーター 24台 × 20千円 475千円 体育館用送風機 8台 × 30千円 240千円 手指自動消毒器 6台 × 20千円 119千円 A I サーマルカメラ 2台 × 1,457千円 2,915千円 計 8,535千円 ④町立小中学校 4校	R2.8	R3.3	8,535	8,535	教育活動を継続するため、新型コロナウイルス感染症の感染対策等の徹底に必要なサーキュレーターや、手指自動消毒器等の備品を購入したことで、集団感染リスクを避け、児童生徒が安心して学ぶ体制を整備することができた。
24	絵本館感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②絵本館における感染症予防対策としてのパーティションの整備費。 ③アクリルパーティション 1台 × 19千円 19千円 ④岩内町絵本館	R2.8	R2.9	19	19	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、絵本館利用者の安全確保の観点から、窓口にパーティションを設置したことにより、飛沫感染の防止を図ることができた。
25	郷土館感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②郷土館における感染症予防対策としての非接触型体温計の整備費。 ③非接触型体温計 1台 × 6千円 6千円 ④岩内町郷土館	R2.8	R2.8	6	6	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、郷土館利用者の安全確保の観点から、非接触型体温計を購入したことにより、迅速で安全な検温を実施することができた。
26	岩内地方文化センター感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②文化センターにおける感染症予防対策としてのAIサーマルカメラや空気清浄機等の整備費。 ③非接触型体温計 4台 × 5千円 22千円 AIサーマルカメラ 1台 × 1,419千円 1,419千円 図書消毒機 1台 × 1,105千円 1,105千円 アクリルパーティション 1台 × 20千円 20千円 加湿空気清浄機 6台 × 171千円 1,023千円 加湿空気清浄機 3台 × 132千円 396千円 計 3,985千円 ④岩内地方文化センター	R2.8	R2.12	3,985	3,985	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、岩内地方文化センター利用者の安全確保の観点から、非接触型体温計等を購入したことにより、感染拡大防止を図ることができた。
27	木田金次郎美術館感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②木田金次郎美術館における感染症予防対策としての非接触型体温計の整備費。 ③非接触型体温計 1台 × 6千円 6千円 ④岩内町木田金次郎美術館	R2.8	R2.8	6	6	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、木田金次郎美術館利用者の安全確保の観点から、非接触型体温計を購入したことにより、迅速で安全な検温を実施することができた。
28	町民体育館感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②町民体育館における感染症予防対策としてのサーキュレーターや非接触型体温計の整備費。 ③非接触型体温計 1台 × 6千円 6千円 サーキュレーター 4台 × 30千円 120千円 計 126千円 ④岩内町町民体育館	R2.8	R2.9	126	126	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、町民体育館利用者の安全確保の観点から、非接触型体温計等を購入したことにより、迅速で安全な検温を実施することができた。
29	青少年健全育成事業感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②岩内町人材開発センター体育館で行っている青少年スポーツ教室（空手、剣道）における感染症予防対策としてのサーキュレーターの整備費。 ③サーキュレーター 4台 × 30千円 120千円 ④スポーツ教室の参加者及び関係者	R2.8	R2.9	120	120	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、人材開発センター利用者の安全確保の観点から、サーキュレーターを購入したことにより、換気の強化を実施することができた。

【令和２年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・効果検証結果について

No	交付金事業の名称	事業概要・実績 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③精算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	効果・検証
30	役場庁舎感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②岩内町役場庁舎における感染症予防対策として、AIサーマルカメラによる入庁制限のための人員確保、会議室等のパーティション等設置による環境整備、庁舎内の除菌対策の実施に係る経費。 ③会計年度任用職員報酬 1人 × 707千円 707千円 1人 × 768千円 768千円 会計年度任用職員社会保険料等 1人 × 117千円 117千円 1人 × 100千円 100千円 会計年度任用職員費用弁償（通勤手当） 1人 × 24千円 24千円 次亜塩素酸水（20L入） 12個 × 11千円 132千円 ハンドソープ詰替用（4L入） 40個 × 6.6千円 264千円 ペーパータオル（200枚42袋入） 39箱 × 6.9千円 270千円 デスクタイプパーティション 120組 × 3.4千円 407千円 その他消耗品 211千円 除菌対策業務委託料 1式 × 489千円 489千円 自動薬液供給器 3台 × 20千円 59千円 送風機（径45cm） 5台 × 11千円 55千円 アクリル板Lサイズ 65枚 × 15千円 1,005千円 アクリル板Mサイズ 15枚 × 15千円 222千円 クロスパーティション 8枚 × 35千円 278千円 計 5,108千円 ④岩内町役場庁舎	R2.9	R3.3	5,108	5,104	庁舎内の安全・安心な事業運営及び職場環境の維持を図るため、庁舎内の除菌業務を委託し、入庁制限を実施するための会計年度任用職員の雇用及びマスク等の購入により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を図ることができた。
31	リモートシステム導入事業	①役場庁舎内の「働き方の新しいスタイル」を実践するため、リモートシステム等を導入する。 ②職員の在宅勤務を可能にするためのリモートシステムの導入費とWeb会議等に対応するためのWebカメラ等の導入費。 ③LANスイッチングハブ 6個 × 6千円 35千円 LANケーブル 20本 × 1千円 22千円 ノートパソコン増設メモリ 15枚 × 6.6千円 99千円 その他消耗品 13千円 端末認証標準アカウント初期費用 30式 × 10千円 310千円 USB型キー標準アカウント年間使用料 30式 × 19千円 558千円 モバイルルーター年間使用料 30式 × 21千円 640千円 その他通信運搬費 192千円 執務端末設定費 30式 × 3千円 83千円 WOLコントローラー設定費 1式 × 19千円 19千円 モバイルルーター設定費 30式 × 4千円 132千円 持出端末設定費 30式 × 13千円 396千円 WOLコントローラー 1台 × 101千円 101千円 モバイルルーター 30台 × 14千円 429千円 プロジェクター 1台 × 288千円 288千円 その他備品購入費 428千円 計 3,745千円 ④岩内町役場庁舎	R2.9	R3.3	3,745	3,745	コロナ禍において、職員が濃厚接触者になった場合に自宅でリモートワークが可能となり、業務の継続性が図られるとともに、職員の出張抑制のほか、首都圏開催のWeb研修やセミナーへの参加機会がされ、併せて、庁舎等におけるテレワーク導入に向けた環境整備及び行政事務のデジタル化を図ることができた。
32	岩内消防署感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②岩内消防署の感染症対策事業に対する負担金。 【岩内消防署の事業内容】 (1)消防署施設の感染症予防対策として、空気清浄機やパーティション等を整備。 ・パーティション 4枚 ・加湿空気清浄機 3台 ・非接触型体温計 2個 ・ペーパータオル、消毒液等 (2)救急業務において、感染症疑の患者等を搬送した際の感染症予防として滅菌器や感染防護服等を整備。 ・パーティション 7枚 ・非接触型体温計 3個 ・小型滅菌器 1台 ・特別管理産業廃棄物等収集運搬業務委託料 ・感染防護服、感染防護衣、感染防止ゴーグル、ラテックスグローブ、消毒用タオル、マスク等 (3)救急業務において、感染症疑の患者等に接触した救急隊員の隔離施設を整備するための改修。 ・隔離用施設改修工事費 ・ロッカー 4台 ・2段ベッド 2台 ・加湿空気清浄機 1台 ・電話機 1台 ・敷布団 4枚 ③岩内・寿都地方消防組合負担金 1式 × 10,612千円 10,612千円 ④岩内・寿都地方消防組合岩内消防署	R2.9	R3.3	10,612	10,612	新型コロナウイルス感染症の疑いがある患者を救急搬送した隊員用に、PCR検査を実施して安全が確認されるまでの間、滞在する隔離用施設を整備したことなどにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。
33	社会福祉協議会経営支援事業	①感染症拡大の影響による収入減や業務量増で経営が厳しくなっている社会福祉協議会に対して経営支援する。 ②町内唯一の訪問介護サービス事業を行う社会福祉協議会において、介護報酬の減や生活支援給付金等のコロナ感染症関連事業による業務量増に対応するための人件費増により、経営状況が悪化していることへの経営支援に係る補助金。 ③岩内町社会福祉協議会補助金 1式 × 5,352千円 5,352千円 ④岩内町社会福祉協議会	R2.9	R3.3	5,352	5,352	新型コロナウイルス感染症の影響により、訪問介護利用者が減少し、経営が落ち込んだことから、運営費を補助したことにより、事業継続を図ることができた。

【令和２年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・効果検証結果について							
No	交付金事業の名称	事業概要・実績 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	効果・検証
34	生き生き北海道スタイル定着事業（高齢者マスク供給事業）	①感染症予防のための資材等を配布し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②65歳から74歳の高齢者に対して1人10枚のマスクを配布するためのマスク及びその郵送に係る経費。 ③マスク 20,000枚 × 0.04千円 820千円 コピー用紙（A4 2,500枚入） 1箱 × 2千円 2千円 プリントナー 1個 × 37千円 37千円 手指用消毒液（500ml） 12個 × 3千円 41千円 ペーパータオル（4巻入） 10個 × 0.3千円 4千円 マスク郵送料 1,898通 × 0.1千円 161千円 計 1,065千円 ④65歳から74歳の高齢者 約1,900人	R2.9	R2.10	1,065	1,065	新型コロナウイルス感染症のまん延予防及び北海道スタイルを定着させるため、65歳から74歳の高齢者に対し、マスク10枚を配布したことにより、感染拡大防止を図ることができた。
35	働く婦人の家感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②働く婦人の家における感染症予防対策としての空気清浄機や非接触型体温計等の整備費。 ③非接触型体温計 1台 × 6千円 6千円 アルコール消毒液（15kg入） 1箱 × 7千円 7千円 ペーパータオル（4個入） 8箱 × 0.4千円 3千円 使い捨て手袋（100枚入） 1箱 × 0.2千円 0千円 吸水ポンプ 1本 × 0.1千円 0千円 加湿空気清浄機 2台 × 69千円 138千円 加湿空気清浄機 1台 × 55千円 55千円 加湿空気清浄機 1台 × 47千円 47千円 計 256千円 ④岩内町働く婦人の家（勤労する婦人等の勤労支援・福祉増進施設）	R2.9	R2.11	256	256	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、働く婦人の家の利用者の安心確保の観点から、非接触型体温計等の購入により、感染拡大防止を図ることができた。
36	プレミアム付商品券発行事業	①感染症拡大の影響により落ち込んでいる地域経済の消費喚起としてプレミアム付商品券を発行する。 ②町内の飲食店や小売店等で利用できるプレミアム付商品券（プレミアム率30%）を販売するための経費。 販売額 10千円／組 補助率 30% （町独自20% 北海道補助上乗10%） 販売数 10,000組 ③コピー用紙（A4 2,500枚入） 5箱 × 2千円 11千円 プリントナー（カラー） 2本 × 40千円 80千円 プリントナー（ブラック） 1本 × 37千円 37千円 事業周知・利用可能店舗公募用チラシ（新聞折込用） 9,220部 × 0.009千円 79千円 事業周知・利用可能店舗公募用チラシ（広報紙折込用） 7,050部 × 0.01千円 92千円 新聞折込手数料 9,220部 × 0.003千円 30千円 プレミアム付商品券販売業務委託料 1式 × 3,059千円 3,059千円 プレミアム付商品券事業負担金 1式 × 29,943千円 29,943千円 計 33,331千円 ④町内の飲食サービス、小売、運輸、卸、サービス・娯楽事業者	R2.9	R3.2	33,331	23,350	コロナ禍における経済対策として、一冊あたり13,000円のプレミアム付商品券を販売したことにより、町内事業者への支援を図ることができた。
37	地域応援クーポン事業（第2弾）	①感染症拡大の影響により落ち込んでいる地域経済の消費喚起として対象事業者を拡大した地域応援クーポン（第2弾）を発行する。 ②前回の飲食店や小売店のほか、運輸やサービス業に利用対象業種を拡大してクーポン（1人5,000円分）を全町民に配布するための経費。 ③会計年度任用職員報酬（1人） 71日 × 7千円 484千円 ※欠勤分10時間 会計年度任用職員社会保険料等 1式 × 49千円 49千円 会計年度任用職員費用弁償（通勤手当） 1月 × 1千円 1千円 3月 × 2千円 6千円 コピー用紙（A4 2,500枚入） 5箱 × 2千円 11千円 プリントナー（カラー） 1本 × 40千円 40千円 クーポン券 12,200枚 × 0.02千円 188千円 窓付封筒（長3） 7,000枚 × 0.008千円 56千円 クーポン郵送料 6,600通 × 0.3千円 1,665千円 圧着紙郵送料 533通 × 0.06千円 34千円 圧着紙郵送料 834通 × 0.07千円 61千円 圧着紙郵送料 69通 × 0.09千円 6千円 口座振込手数料 533件 × 0.07千円 35千円 地域応援クーポン事業給付金 11,775件 × 5千円 58,876千円 計 61,512千円 ④町内の飲食サービス、小売、運輸、卸、サービス・娯楽事業者	R2.9	R3.3	61,512	61,511	コロナ禍における経済対策として、町民一人あたり5,000円の地域応援クーポン券を発行し、町内事業者への支援を図ることができた。

【令和２年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・効果検証結果について

No	交付金事業の名称	事業概要・実績 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	効果・検証
38	さわやかトイレ・道の駅感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②観光用トイレ「さわやかトイレ」や道の駅における感染症予防対策としてのトイレの改修や体温測定機能デジタルサイネージ等の整備費。 ③ 【さわやかトイレ】 さわやかトイレ改修工事費 1式 × 8,393千円 8,393千円 （トイレ洋式化、非接触型自動水栓化、床タイル張替等） 【道の駅】 非接触型体温計 2台 × 5千円 11千円 アルコール消毒液（一斗缶） 7缶 × 8千円 53千円 感染症対策機能付電子情報案内板 1台 × 495千円 495千円 除菌機能付エアコン 2台 × 236千円 472千円 計 9,424千円 ④さわやかトイレ、道の駅いわな	R2.9	R3.3	9,424	9,424	さわやかトイレの水道を非接触型自動水栓へ更新し、道の駅に体温自動検知機能付きデジタル・インフォメーションタッチパネルサイネージ等を導入したことにより、他人の触れたものへの接触機会を減らすことで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。
39	マリンプラザ自由広場トイレ感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②観光広場である「マリンプラザ自由広場」のトイレにおける感染症予防対策としての非接触型自動水栓の整備費。 ③非接触型自動水栓更新修繕料 1式 × 286千円 286千円 ④マリンプラザ自由広場トイレ	R2.9	R3.1	286	286	マリンプラザ自由広場トイレの水道を非接触型自動水栓を導入したことにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。
40	観光プロモーション事業	①感染症の収束を見据えた観光需要の早期回復を図る。 ②首都圏を中心に読者層を持つ電子情報誌「旅色」を活用したシティプロモーションにより岩内町の知名度アップ戦略を展開するための経費。 ③観光プロモーション業務委託料 1式 × 18,700千円 18,700千円 ④町内の観光関連施設等	R2.9	R3.3	18,700	18,700	首都圏を中心に読者層を持つ電子版雑誌「月刊旅色 3月号」を活用して岩内町を紹介したことにより、観光需要の早期回復準備と新しい旅行スタイルの定着を図ることができた。
41	オートキャンプ場感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②オートキャンプ場における感染症予防対策としての非接触型自動水栓、殺菌機能付エアータオル等の整備費。 ③アルコール消毒液（一斗缶） 3缶 × 7千円 22千円 非接触型自動水栓・殺菌機能付エアータオル更新修繕料 1式 × 4,070千円 4,070千円 計 4,092千円 ④オートキャンプ場マリンビュー	R2.9	R3.1	4,092	4,092	自動水栓や殺菌機能付きエアータオルを導入し、消毒液を購入したことにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。
42	パークゴルフ場感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②パークゴルフ場における感染症予防対策としての非接触型自動水栓、殺菌機能付エアータオル等の整備費。 ③アルコール消毒液（一斗缶） 3缶 × 7千円 22千円 非接触型自動水栓・殺菌機能付エアータオル更新修繕料 1式 × 1,210千円 1,210千円 計 1,232千円 ④いわないパークゴルフ場	R2.9	R3.1	1,232	1,232	自動水栓や殺菌機能付きエアータオルを導入し、消毒液を購入したことにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。
43	水道料金減免事業（第2弾）	①感染症が拡大・長期化する中、「新しい生活様式」に向けた手洗い習慣の促進を図る。 ②前回の減免対象を拡大し、全用途（家事用、業務用、団体用、浴場用、工業用）の4ヶ月分の水道料金の基本料金を減免する。 これによる水道事業会計の収入減と減免に要する事務費に対する補助金。 【減免内容】 減免期間 東地区 R2.10月～R3.1月分 西地区 R2.11月～R3.2月分 減免額 水道料金 11,600件 39,000千円 減免に要する事務費 1,026千円 ③水道事業会計補助金 1式 × 37,682千円 37,682千円 ④岩内町水道事業	R2.9	R3.3	37,682	37,682	手洗いを徹底するため、全ての水道使用者の水道料金基本料金を免除することにより、感染拡大防止につながったとの声が多く寄せられ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。
44	下水道使用料減免事業（第2弾）	①感染症が拡大・長期化する中、「新しい生活様式」に向けた手洗い習慣の促進を図る。 ②前回の減免対象を拡大し、全用途（家事用、業務用、団体用、浴場用、工業用）の4ヶ月分の下水道使用料の基本水量分を減免する。 これにより収入減となる下水道事業会計に対する補助金。 【減免内容】 減免期間 東地区 R2.10月～R3.1月分 西地区 R2.11月～R3.2月分 減免額 下水道使用料 4,300件 13,400千円 ③下水道事業会計補助金 1式 × 13,178千円 13,178千円 ④岩内町下水道事業	R2.9	R3.3	13,178	13,178	手洗いを徹底するため、全ての下水道使用者の基本水量相当の下水道使用料を免除することにより、感染拡大防止につながったとの声が多く寄せられ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。
45	役場庁舎感染症予防対策事業（予備費分）	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②岩内町役場庁舎における感染症予防対策としての窓口用アクリル板等の整備費。 ③窓口用アクリル板 31個 × 14千円 440千円 ペーパータオル（200枚 42袋入） 2箱 × 7千円 13千円 計 453千円 ④岩内町役場庁舎	R2.4	R2.6	453	453	庁舎内の安全・安心な事業運営及び職場環境の維持を図るため、庁舎内の感染予防環境を整備するための消耗品（アクリル板、ペーパータオル）を購入したことにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。

【令和２年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・効果検証結果について							
No	交付金事業の名称	事業概要・実績 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	効果・検証
46	医療機関等マスク供給事業	①感染症予防のための資材等を配布し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②マスクの調達に困難な状態が続く中、医療機関等に対して物資支援を行うためのマスクの購入費。 ③マスク（50枚入） 100箱 × 3千円 330千円 ④町内の医療機関等 23施設	R2.4	R2.5	330	330	医療機関等におけるマスクの備蓄が少なかつたことから、町でマスクを一括購入し、医療機関等へ配布したことにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。
47	感染症対策災害時対応備蓄品整備事業（予備費分）	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②災害時の避難所での感染症対策としてのAIサーマルカメラ、マスク等の備蓄品の整備費。 ③マスク 4,000枚 × 0.07千円 264千円 手指用アルコール消毒液（1L入） 8本 × 3千円 22千円 手指用アルコール消毒液（一斗缶） 1缶 × 7千円 7千円 AIサーマルカメラ（ドーム型） 1組 × 1,117千円 1,117千円 AIサーマルカメラ（ハンディ型） 2台 × 266千円 532千円 計 1,942千円 ④町内の避難所 16施設	R2.4	R2.7	1,942	1,942	各小中学校健康診断において、使い捨ての各種検査器具を購入したことにより、児童生徒及び健診実施者である学校医から感染症拡大防止の徹底が図られたとの声が寄せられるなど、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。
48	小中学校健康診断感染症予防対策事業	①感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②小中学校の健康診断における感染症対策として、健康診断に用いる器具を使い捨て器具に切り替えるための器具の購入費。 ③ 【小学校】 鼻鏡（10本入） 9箱 × 2千円 17千円 耳鏡（Mサイズ 10本入） 8箱 × 0.5千円 4千円 耳鏡（Sサイズ 10本入） 1箱 × 0.5千円 0千円 歯鏡（50本入） 11箱 × 2千円 17千円 舌圧子（200枚入） 3箱 × 2千円 6千円 ゴム手袋（10枚入） 120包 × 0.2千円 18千円 【中学校】 鼻鏡（10本入） 10箱 × 2千円 18千円 耳鏡（Mサイズ 10本入） 10箱 × 0.5千円 5千円 歯鏡（50本入） 6箱 × 2千円 9千円 舌圧子（200枚入） 2箱 × 2千円 4千円 ゴム手袋（10枚入） 67包 × 0.2千円 10千円 計 108千円 ④町立小中学校 4校	R2.5	R2.5	108	108	各小中学校健康診断において使い捨ての各種検査器具を購入したことにより、児童生徒及び健診実施者である学校医から感染症拡大防止の徹底が図られたとの声が多く寄せられ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。
49	岩内協会病院新型コロナウイルス感染症検査対応事業費補助事業	①地域の基幹病院である岩内協会病院での新型コロナウイルス感染症検査対応に係る事業費を支援し、地域での感染拡大防止を図る。 ②岩内協会病院の感染症検査対応に係る補助金 (1)抗原定量検査実施に伴う看護師及び検査技師の人件費相当分の補助金 看護師1.7人分 検査技師0.5人分 計2.2人分 期間R2.10月～R3.3月の人件費相当分 (2)呼吸器疾患の際に使用するCT画像情報システム 購入費の一部助成（7割助成） ③岩内協会病院新型コロナウイルス感染症検査対応事業費補助金 1式 × 18,000千円 18,000千円 ④岩内協会病院	R2.10	R3.3	18,000	18,000	人件費への補助やC Tシステムの更新に要した経費を補助したことにより、検査能力及び検査に要する時間が短縮され、多くの新型コロナウイルス感染症患者の対応をすることができた。
50	夜のまちプレミアム商品券発行事業費補助事業	①感染症拡大の影響により依然として厳しい経営状況が続く飲食社交業界の支援として岩内商工会議所が実施するプレミアム商品券発行事業を補助する。 ②町内の飲食社交業の店舗（スナック、バー、ナイトクラブ）で利用できる「夜のまちプレミアム商品券」を販売するための経費に対する補助金。 販売額 3千円／組 プレミアム額2千円 販売数 3,000組 ③夜のまちプレミアム商品券発行事業費補助金 1式 × 6,326千円 6,326千円 ④岩内商工会議所	R2.10	R3.3	6,326	6,326	商工会議所が行うスナック・バーなどに限定したプレミアム商品券の発行事業に対し、補助金を交付したことにより、事業者から利用促進に寄与したとの声が多くの寄せられ、飲食社交業界への経済支援を図ることができた。
51	夜のまち等活性化支援事業費補助事業	①感染症拡大の影響により依然として厳しい経営状況が続く飲食社交業界の支援として社交飲食生活衛生組合岩内支部が実施する還元祭事業を補助する。 ②還元祭期間中に社交飲食生活衛生組合に加盟する店舗にて利用客に対して抽選会を実施。 抽選会の景品代に対する補助金。 還元祭抽選会期間 R2.11月～R3.1月末 参加店舗 54店舗 景品代 20千円／店舗 ③夜のまち等活性化支援事業費補助事業費補助金 1式 × 1,000千円 1,000千円 ④社交飲食生活衛生組合岩内支部	R2.10	R3.2	1,000	1,000	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が大きく落ち込んだなど、経営に大きな影響を受けた飲食事業者等の活性化を目的として、補助金を交付したことにより、地域経済の下支えにも寄与することができた。

【令和２年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・効果検証結果について							
No	交付金事業の名称	事業概要・実績 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	効果・検証
52	バス車両感染症予防対策事業	①町が実施するバス事業の車両における感染症予防のための、車両の抗菌・抗ウイルス加工を行い、感染及び感染拡大の防止を図る。 ②車両の抗菌・抗ウイルス加工手数料及び委託料 (1)福祉バス（1台） 加工手数料 (2)いわない循環バス（1台） 加工手数料 (3)円山地域乗合タクシー実証運行使用車両（2台） 加工経費分の委託料増額分 ③車両抗菌・抗ウイルス加工手数料 福祉バス分 1式 × 220千円 220千円 いわない循環バス分 1式 × 132千円 132千円 円山地域乗合タクシー実証運行業務委託料 （車両抗菌・抗ウイルス加工分） 1式 × 264千円 264千円 計 616千円 ④福祉バス、いわない循環バス、円山地域乗合タクシー	R2.12	R3.1	616	616	いわない循環バス「ノクタライン」及び円山地域乗合タクシー運行車両内に「抗菌・抗ウイルス加工」を実施し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。
53	道の駅前広場区間利用最適化事業	①コロナウイルス収束後の観光需要に対して即座に対応できるよう、3密対策として道の駅施設の屋外空間を有効活用する環境整備を行う。 ②道の駅施設内外を木材を基調として統一する空間整備費及びサイクルツーリズム推進に向けたサイクリスト拠点整備費。 ③〔道の駅空間整備〕 丸太ベンチ・テーブルセット 4セット× 74千円 295千円 ログタイプランター 45台 × 9千円 431千円 木製バンフレットラック 2台 × 143千円 286千円 パラソル 4台 × 128千円 510千円 【サイクリスト拠点整備】 ロードバイク工具セット 1組 × 9千円 8千円 アルミ空気入 1台 × 6千円 3千円 サイクルスタンド材料費 1式 × 50千円 50千円 計 1,583千円 ④道の駅いわない	R2.12	R3.3	1,583	1,583	道の駅前広場の3密対策として、丸太ベンチテーブルセット・ログタイプランター・木製バンフレットラック・パラソルを購入したことにより、屋外空間を有効活用し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。
54	円山展望台周辺環境整備事業	①コロナウイルス収束後の観光需要に対して即座に対応できるよう、円山地域の観光資源について、外国人観光客に対応可能な環境整備を行う。 ②円山地域の三十三観音像案内看板の外国語対応・デザイン性向上のための更新経費。 ③三十三観音像案内看板修繕料 207千円 ④円山展望台	R2.12	R3.3	207	207	円山地域の観光資源である三十三観音像の案内看板をよりデザイン性が高く、多言語対応の看板へと取替修繕したことにより、新型コロナウイルス感染症の収束後における観光需要への対応準備を図ることができた。
55	観光専用ポータルサイト等導入事業	①コロナ禍における国内旅行需要の高まりに早期対応する目的として、現在の情報収集手段としてスマートフォン・タブレットが主流の時代に対応するため、観光情報の発信源整備を行うほか、昨今のキャンプブームとコロナ禍における屋外キャンプ人気が重なった影響により、オートキャンプ場マリンビューの利用者数も増加していることから、そうした需要を継続させ、利用者の更なる利便性向上を図るため、ウェブ上での予約システムを整備する。 ②観光専用ホームページ創設及びマリンビュー予約システム導入経費。 ③観光ポータルサイト等導入業務委託料 1式 × 5,000千円 5,000千円 オートキャンプ場マリンビュー受付用パソコン等周辺機器 1式 × 196千円 196千円 計 5,196千円 ④観光情報発信設備、オートキャンプ場マリンビュー	R2.12	R3.3	5,196	5,196	観光専用ポータルサイト等を導入することにより、閲覧者の視認性を向上させ、新型コロナウイルス感染症の収束後における観光需要への対応準備を図ることができた。
56	水産試験研究設備整備事業	①感染症拡大の影響により打撃を受ける漁業や水産業の所得向上を目指し、感染症に強い水産業の枠組みづくりに向け、海洋深層水を活用した陸上養殖試験研究施設を整備する。 ②先進地試験研修修旅費及び地場産業サポートセンター内実験室の試験研究施設改修等経費。 ③先進地（青森県深浦町）視察普通旅費（3泊4日） 4名 × 48千円 192千円 鉄道賃（函館～深浦～函館） 4名 × 21千円 82千円 消耗品費 1式 × 913千円 913千円 乾燥機室外機修繕料ほか 1式 × 2,024千円 2,024千円 水産試験研究設備整備工事実施設計業務委託料 1式 × 2,750千円 2,750千円 水産試験研究設備整備工事費 1式 × 20,394千円 20,394千円 酸素ボンベ 2本 × 64千円 127千円 計 26,482千円 ④地場産業サポートセンター	R2.12	R3.3	26,482	26,482	新たな水産資源の発掘や増大による産業振興を図るため、海洋深層水を利用した蓄養や養殖試験を実施することができた。
57	コミュニティバス運行継続支援事業	①感染症拡大による外出自粛等の影響を受け、いわない循環バスの利用者数の減少により運賃収入が減り、運行継続が厳しくなっている運送事業者に対して支援する。 ②町内を循環するコミュニティバスの運行について、町と協定を締結して運行している運送事業者に対して運行継続を支援する補助金。 ③いわない循環バス運行費補助金 1式 × 456千円 456千円 ④岩内循環バス運行事業者	R3.3	R3.3	456	456	外出自粛等により、利用者減少の影響を受けたいわない循環バス「ノクタライン」の運行事業者に対し、減収分を補助したことにより、移動手段の確保及び事業継続支援を図ることができた。

【令和２年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・効果検証結果について							
No	交付金事業の名称	事業概要・実績 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付金対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	効果・検証
58	指定管理施設（デイサービスセンター）運営継続支援事業	①デイサービスセンターにおいて、施設利用者に新型コロナウイルス感染症の陽性者が出たことを受け、保健所からの営業自粛要請があり休館したことや再開後も利用制限を設けたことにより、サービス利用収入が大幅に減少していることに対して運営支援する。 ②指定管理施設を運営する介護保険特別会計（サービス事業勘定）に対する繰出金。 ③介護保険特別会計（サービス事業勘定）繰出金 1式 × 2,000千円 2,000千円 ④デイサービスセンター	R3.3	R3.3	2,000	2,000	新型コロナウイルス感染症の感染者の発生に伴い、休業や利用控えが増加し、経営が落ち込んだことから、一般会計からの繰出金を増額することにより、事業の継続を図ることができた。
59	小中学校感染症対策マスク供給事業（学校保健特別対策事業費補助金単独分）	①学校保険特別対策事業費補助金（感染症対策のためのマスク等購入支援事業）により実施する小中学校のマスク供給事業において、補助対象経費を上回る事業費に対して臨時交付金地方単独分を充当のうえ供給事業を実施する。 ②小学生（１～４年生）は布製マスク（１人につき３枚）、小学生（５～６年生）及び中学生は使い捨てマスク（１人につき１０枚）の配布に係る経費。 ③児童用布製マスク 1,050枚 × 0.2千円 210千円 児童生徒用使い捨てマスク 4,100枚 × 0.07千円 270千円 計 480千円 うち補助対象分 255千円 うち単独事業分 225千円 ④町立小中学校 4校	R2.5	R3.1	225	225	児童生徒用のマスク等を購入し、配布したことにより、学校再開及び円滑な運営等にあり、新型コロナウイルス感染症に係る集団感染リスクの低下を図ることができた。
60	小中学校ICT環境整備事業（公立学校情報機器整備費補助金単独分）	①国が進めるGIGAスクール構想に基づき、公立学校情報機器整備費補助金により実施する小中学校のウェブカメラ及びタブレット導入事業において、ウェブカメラは補助対象経費を上回る事業費、タブレットは補助対象外となる導入経費等に対して臨時交付金地方単独分を充当のうえ整備事業を実施する。 ②ウェブカメラ60台の購入費及びタブレットの導入（小学校274台 242台）等手数料や回線使用料等経費 ③【ウェブカメラ】 ウェブカメラ 60台 × 5.5千円 330千円 うち補助対象分 140千円 うち単独事業分 190千円 【タブレット】【小学校】 インターネット回線使用料 5月 × 13千円 63千円 情報端末初期導入サポート手数料 1式 × 1,870千円 1,870千円 インターネット回線新設手数料 1式 × 42千円 42千円 ドメイン取得等手数料 4千円 【中学校】 インターネット回線使用料 5月 × 13千円 63千円 情報端末初期導入サポート手数料 1式 × 1,650千円 1,650千円 インターネット回線新設手数料 1式 × 41千円 41千円 ドメイン取得等手数料 4千円 計 3,737千円 合計 3,927千円 ④町立小中学校 4校	R2.8	R3.3	3,927	264	遠隔学習を行うために使用するウェブカメラを購入したことにより、新型コロナウイルス感染症の影響による学校閉鎖等になった場合においても、児童生徒の学習環境の確保を行うことができた。
61	学校保健特別対策事業費補助金(感染症対策のためのマスク等購入支援事業)	①感染症予防対策として小中学校の全児童・生徒に対してマスクを供給する。 ②小学生（１～４年生）は布製マスク（１人につき３枚）、小学生（５～６年生）及び中学生は使い捨てマスク（１人につき１０枚）の配布に係る経費。 ③児童用布製マスク 1,050枚 × 0.2千円 210千円 児童生徒用使い捨てマスク 4,100枚 × 0.07千円 270千円 計 480千円 うち補助対象分 255千円 うち単独事業分 225千円 ④町立小中学校 4校	R2.5	R3.1	255	128	児童生徒用のマスク等を購入し、配布したことにより、学校再開及び円滑な運営等にあり、新型コロナウイルス感染症に係る集団感染リスクの低下を図ることができた。
62	学校臨時休業対策費補助金	①感染症拡大予防対策による小中学校の臨時休業に伴い学校給食が休止している中で、パン加工業者等に対するキャンセル料等が発生し、保護者の負担となることから、保護者に対する負担軽減として支援する。 ②当町の学校給食費を運営している学校給食会計に対する保護者負担軽減分の補助に係る経費。 ③学校給食会計補助金 東小学校 166千円 西小学校 134千円 第一中学校 72千円 第二中学校 65千円 計 437千円 ④町立小中学校 4校	R2.5	R2.12	437	100	学校給食費の保護者への返還や食材のキャンセル等による費用について、各学校給食会計へ補助したことにより、保護者負担の軽減を図ることができた。
63	公立学校情報機器整備費補助金（学校からの遠隔学習機能の強化事業）	①国が進めるGIGAスクール構想に基づき、公立学校情報機器整備費補助金により小中学校のウェブカメラの導入事業を実施する。 ②ウェブカメラ60台の購入費。 ③ウェブカメラ 60台 × 5.5千円 330千円 うち補助対象分 140千円 うち単独事業分 190千円 ④町立小中学校 4校	R2.6	R2.12	140	56	遠隔学習を行うために使用するウェブカメラを購入したことにより、新型コロナウイルス感染症の影響による学校閉鎖等になった場合においても、児童生徒の学習環境の確保を行うことができた。

【令和２年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・効果検証結果について

No	交付金事業の名称	事業概要・実績 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	効果・検証
64	公立学校情報機器整備費補助金 （GIGAスクールサポーター配置支援事業）	①国が進めるGIGAスクール構想に基づき、公立学校情報機器整備費補助金により小中学校のGIGAスクールサポーター配置支援事業を実施する。 ②GIGAスクールサポーターの配置に係る経費。 ③GIGAスクールサポーター業務委託料 1式 × 2,200千円 2,200千円 ※交付決定事業費2,266千円 ④町立小中学校 4校	R2.10	R3.3	2,200	906	タブレット操作等に関する基本的なマニュアル作成や教職員に対する研修会により、児童生徒の学習機会を確保するための教職員のスキル向上に加え、I C T教育に対する意識向上を図ることができた。
65	学校保健特別対策事業費補助金（学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業）	①感染症予防のための小中学校に資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②小中学校における感染症予防対策としての感染症予防対策に係る消耗品や空気清浄機、パーティション等の整備費。 ③【小学校】 非接触型体温計 29台 × 9.9千円 287千円 アルコール消毒液（15kg入） 53缶 × 8.1千円 429千円 ハンドソープ（5L入） 53本 × 4千円 216千円 その他消耗品 174千円 網戸 16枚 × 15千円 244千円 空気清浄機 15台 × 132千円 1,980千円 パーティション 9台 × 28千円 255千円 その他備品 422千円 【中学校】 非接触型体温計 11台 × 9.9千円 109千円 アルコール消毒液（15kg入） 52缶 × 8.1千円 421千円 ハンドソープ（5L入） 37本 × 4千円 151千円 その他消耗品 144千円 空気清浄機 18台 × 132千円 2,376千円 ホワイトボード 3台 × 85千円 254千円 その他備品 539千円 計 8,001千円 ④町立小中学校 4校	R2.9	R3.3	8,001	4,000	非接触型体温計の購入等により、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続しながら、児童生徒の学習機会の確保を図ることができた。